

限定品

2018年  
3月下旬  
発売!



## 地元エキスパート考案! イカパターン攻略の切り札

関西地方や瀬戸内周辺での初春から初夏にかけてシーバスのベイトとなるイカ類。港湾メインのナイトゲームが主流で表層・サーフェイスを意識しているシーバスへのアピールが鍵となる。アクションは極力控えてV字系の波動などもかなり有効。

イカパターンは人気で激戦区になりやすいので、人が叩いた後でも魚を引き出せるようにクリアベースにしました。明暗際を引きやすいように視認性重視でオレンジヘッドのマーカーを配色。フラッシングを抑えマットベースでよりナチュラルに。先発として、また一通り魚を抜いた後でも追加で魚を出せる切り札として使って頂ければと思います。(高橋和希)

黄色常夜灯に群がる鳥賊を完全にイメージ。鳥賊の持つブラウンの斑点をほっぺにあしらいました。水中から見てどう見えるか? 常夜灯の下でどう見えるか? より自然にでもしっかりと存在感のある鳥賊をイメージしてみました。目の前までしっかりと鳥賊を確認して食って来てるイメージの時に「どれだけ騙せるか?」がキモかな。(濱本国彦)



高橋和希

### ナチュラルマットC4



K-太 77 SUSPEND: #X4617  
kosuke 85F: #X4621  
komomo SF-125: #X4625

### マットブラウンチーク



K-太 77 SUSPEND: #X4618  
kosuke 85F: #X4622  
komomo SF-125: #X4626



松尾道洋

### マツイカ



K-太 77 SUSPEND: #X4620  
kosuke 85F: #X4624  
komomo SF-125: #X4628

### スクイッドパープル



K-太 77 SUSPEND: #X4619  
kosuke 85F: #X4623  
komomo SF-125: #X4627



濱本国彦

瀬戸内ではスルメイカを中心としたイカパターンが早春から始まる。4~5月をピークに長ければ7月末まで生息するベイトで、意外に長く楽しめることに驚かれる方も多い。クリアベースを中心にゲームを組み立てることが多いが、イカの擬態色である赤茶系やゴールドなどを配色した一本があれば様々な場面で対応が可能。(松尾道洋)

こちらは完全にアピール系。鳥賊に見せると言うよりも異質なスケルトンがシーバスによりアピール出来るのではないかと? そしてパープルというカラーの威力を知ってるから生まれて来たエギを模した「鳥賊が誘えるならシーバスも誘えるよね」コンセプト(笑)ガンガンにボイルしてる時など、シーバスにやる気がある時に有効じゃないかな〜!(濱本国彦)

※カラーは共通。画像はK-太 77 SUSPEND。



ケータ 77 サスベンド

**K-太 77 SUSPEND**

[全長]77mm [重量]12g [タイプ]汽水サスベンド  
[レンジ]10~60cm [アクション]ウォブリング  
[フック]#6 [リング]#3

1,550円(税抜)



コスケ 85F

**kosuke 85F**

[全長]85mm [重量]11.5g [タイプ]フローティング  
[レンジ]30~70cm [アクション]ローリング  
[フック]#4 [リング]#3

1,750円(税抜)



コモモ SF-125

**komomo® SF-125**

[全長]125mm [重量]16g [タイプ]フローティング  
[レンジ]0~30cm [アクション]ローリング+ウォブリング  
[フック]#4 [リング]#3

2,100円(税抜)